



学校だより

7月号

令和7年7月15日



夏休みの過ごし方についての確認を

校長 三宅 健二郎

梅雨明け宣言はまだありませんが、今年は雨が少なく日差しの強い暑い日が続いております。そんな中、熱中症指数とにらめっこをしながら水泳指導を行ってまいりました。水泳指導に際しては準備片付けに見守りと学習ボランティアの方々に本当にお世話になりました。また、環境ボランティアの方々の花壇の手入れ、図書ボランティアの方々の読み聞かせ等でも、ご尽力いただいていることに心より感謝申し上げます。いつもありがとうございます。子どもたちにとっては直接的に貢献して頂いていることに加え、活動している後姿を見たり思いに触れたりして、感謝の気持ちや優しい心、思いやりの心を育むための礎になっていることと思われます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

行事の方も順調に進み、6月18日は4年生の表現運動発表会、翌19日は2年生が葛西臨海水族園に校外学習、6月26、27日には1泊2日で森の子学級のげんきキャンプ、どれも暑さ対策をしっかりと講じながら無事に楽しく終わることができました。表現運動発表会では力を出し切った満足感を味わい、校外学習では仲間を意識し合いながら館内をめぐり、げんきキャンプでは自分でできることを一つずつ丁寧に行っていました。少しずつですが着実に確実に笑顔とともに成長していることが感じられ、嬉しく思います。

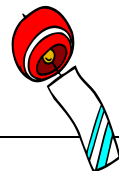
いよいよ今週末で前期前半が終了し、来週から夏季休業に入ります。先日の新聞記事では、「民間団体の調査によると、共働きやひとり親家庭で就労している家庭の小学校高学年の61.9%は夏休みなどの長期休み期間中に数日間、自宅で留守番をしていることが分かった。その頻度は高学年では週4日以上20.0%、週2～3日20.0%、週1日11.7%、月1～3回10.2%と続く。サマーキャンプや旅行などの機会は全体の77.8%が「無し」と答えた。」とありました。夏休み中は普段できない経験や学習をすると捉えることは勿論あると思いますが、実際のところはイベントばかりが組まれていることはないと思います。逆に子どもだけで過ごさざるを得ない状況の方が多いかもしれません。夏休み中に留守番をしている際の家での過ごし方、火や水の扱い、来客時や電話の対応、外出時の戸締り等々について、学校でも注意するよう指導してまいりますが、ご家庭でも今一度ご確認をお願いできたらと思います。

子どもたちが事件や事故に巻き込まれることのないように、そして、毎日楽しく健康に過ごして9月1日に元気な顔で登校できるようにしていきましょう。充実した夏休みをお過ごしください。



4年生 表現運動発表会壮行会の様子

☆7・8・9月の行事予定☆



7月の予定

- 16日(水) 校外学習(5年) 着衣泳(4年・6年)
- 17日(木) 着衣泳(5年・森の子)
- 18日(金) 夏休み前全校集会 地域パトロール
- 25日(金) 給食費・学校徴収金第2期口座振替日

夏季休業
7/19(土)~8/31(日)

学校閉庁日
8/12(火)~15日(金)

8月の予定

- 15日(金) 給食費・学校徴収金第2期再振替日
- 25日(月) 給食費・学校徴収金第3期口座振替日

9月の予定

- 1日(月) 夏休み明け全校集会 短縮日課
- 2日(火) ~5日(金) 黄日課
- 8日(月) 委員会活動④
- 10日(水) ミュージカル鑑賞(3年・4年)
- 11日(木) 防災教室(5年)
修学旅行(鎌倉・山梨方面)(6年)~12日(金)
- 16日(火) 市教研 短縮日課5校時
- 17日(水) ~19日(金) 短縮日課5校時
- 22日(月) 短縮日課5校時
- 24日(水) 校外学習(3年1組)
- 25日(木) 校外学習(3年2組)
- 26日(金) 校外学習(4年)
- 29日(月) 陸上練習開始 ※~11/7(金)まで 毎日青日課
- 30日(火) 心電図検査(1年)



【お知らせ・お願い】



◆7月25日(金)は学校徴収金の引き落とし日です。(確認のお願い)◆

7月25日(金)は第2期学校徴収金等振替日です。前日までに各口座の残高の確認をお願いします。引き落としができない場合、8月15日(金)に再振替を行います。

また、第3期学校徴収金等振替日は8月25日(月)です。前日までに各口座の残高の確認をお願いします。引き落としができない場合、9月16日(火)に再振替を行います。

◆学校閉庁日について◆

千葉市では児童生徒の心身の健康増進及び家族と過ごす時間の確保のため、そして教職員の心身のリフレッシュと休暇取得促進を図るため、長期休業期間中の学校閉庁日を設定することとしています。保護者のみなさま方のご理解とご協力をお願いいたします。

※この間、学校は原則職員が不在です。問い合わせなどは学校閉庁日以外にお願いします。

◆生成AIの教育利用について◆

現在、人口知能AIの様々な分野での活用方法が話題になっています。その中でもChatGPTなどの対話型生成AIは、人間と自然に会話をしているかのような応答が可能であり、文章作成や翻訳など、民間企業等では多岐にわたる活用が広まりつつあります。

一方、教育現場における生成AIの利用については、文部科学省のガイドライン(※令和6年7月4日発表)において、「限定的な利用から始めることが適切である」とされ、例えばAIの利用を想定していないコンクールの作品やレポートなどについて、生成AIによる生成物をそのまま自己の成果物として応募・提出することは適切でないことなどが示されています。

これを受け、「自ら考える力を育成する」観点から、夏季休業中の課題等(※)においても、例えばAIの回答をコピーして提出したりすることがないように、ご家庭のご理解とご配慮をお願いします。

※課題の例

- ・日記や作文など
- ・探究活動(自由研究など)のレポートや考察